

# 第1回芦屋市特別職報酬等審議会 説明用資料

令和6年10月4日

芦屋市総務部総務室人事課

# 1 特別職報酬等審議会の概要について

## ①担当事務

- ・市議会議員の議員報酬の額、市長・副市長・教育長の給料の額に関する事項  
についての審議

※特別職の退職手当の額、審議会開催頻度は諮問事項ではありませんが、「意見」をいただく予定です

## ②委員構成・・・10人(学識経験者、市内の公共的団体等の代表者、市民)

※別紙委員名簿参照

## ③今年度開催スケジュール

- ・開催予定回数・・・4回

※第1回:10月4日、第2回:11月1日、第3回:11月下旬、第4回:12月中

## 2 前回（平成26年度）答申内容について

### ①審議結果

【市長等特別職の給料月額】

(単位：円)

	改定前月額	改定後月額	改定額	改定率
市長	916,000	1,061,000	145,000	15.8%
副市長	796,400	885,000	88,600	11.1%
教育長	675,400	732,000	56,600	8.4%

【市議会議員の報酬月額】

(単位：円)

	改定前月額	改定後月額	改定額	改定率
議長	698,000	737,000	39,000	5.6%
副議長	618,000	653,000	35,000	5.7%
議員	560,000	591,000	31,000	5.5%

### ②改定における考え方

- ・市の財政状況
- ・市長等特別職、市議会議員の果たす職責、社会的役割の大きさ
- ・社会経済情勢

#### ○参考資料

- ・財政状況の推移
- ・特別職及び市議会議員の手当の比較
- ・消費者物価指数等経済指標

- ・特別職及び市議会議員の報酬等月額と比較
- ・芦屋市一般職の給与等の改定状況

### 3 特別職・議員の報酬等の状況

#### ① 阪神7市特別職報酬額等 ※詳細は、別紙資料19ページ参照

(単位：円)

	市長				副市長				教育長			
	月額	期末手当		年間支給額	月額	期末手当		年間支給額	月額	期末手当		年間支給額
		月数	役職加算			月数	役職加算			月数	役職加算	
芦屋市	1,061,000	4.4	20%	17,773,872	885,000	4.4	20%	14,825,520	732,000	4.4	20%	12,262,464
尼崎市	1,177,000	3.4	45%	19,926,610	942,000	3.4	45%	15,948,060	805,000	3.4	45%	13,628,650
西宮市	1,206,000	4.5	20%	16,787,520	974,000	4.5	20%	14,405,460	827,000	4.5	20%	13,670,310
伊丹市	1,036,000	3.4	20%	19,205,368	857,000	3.4	20%	15,887,066	725,000	3.4	20%	13,440,050
宝塚市	1,097,100	3.4	45%	16,339,143	892,600	3.4	45%	13,872,442	759,600	3.4	45%	12,191,293
川西市	982,000	4.5	20%	16,040,970	796,000	4.5	20%	13,725,030	695,000	4.5	20%	12,361,965
三田市	982,000	4.5	20%	17,086,800	785,000	4.5	20%	13,659,000	687,000	4.5	20%	11,953,800

#### 【考察】

○阪神間で市長・副市長は3位、教育長は5位の水準

○各市独自のカットをしているが、カットがなければ市長は6位、副市長は4位、6位の水準

### 3 特別職・議員の報酬等の状況

#### ②阪神7市市議会議員報酬額等 ※詳細は、別紙資料21ページ参照

(単位：円)

	議長				副議長				議員			
	月額	期末手当		年間支給額	月額	期末手当		年間支給額	月額	期末手当		年間支給額
		月数	役職加算			月数	役職加算			月数	役職加算	
芦屋市	737,000	4.5	20%	12,823,800	653,000	4.5	20%	11,362,200	591,000	4.5	20%	10,283,400
尼崎市	797,000	3.4	45%	13,493,210	717,000	3.4	45%	12,138,810	640,000	3.4	45%	10,835,200
西宮市	827,000	4.5	20%	13,670,310	748,000	4.5	20%	12,364,440	687,000	4.5	20%	11,356,110
伊丹市	720,000	3.4	45%	12,189,600	646,000	3.4	45%	10,936,780	584,000	3.4	45%	9,887,120
宝塚市	718,600	3.4	45%	11,556,418	645,600	3.4	45%	10,383,169	592,700	3.4	45%	9,531,590
川西市	701,000	4.5	20%	11,755,770	629,000	4.5	20%	10,548,330	570,000	4.5	20%	9,558,900
三田市	636,000	4.5	20%	11,066,400	549,000	4.5	20%	9,552,600	500,000	4.5	20%	8,700,000

#### 【考察】

○阪神間で議長・副議長・議員は3位の水準

○各市独自のカットをしているが、カット前の水準についてはいずれも3位の水準

### 3 特別職・議員の報酬等の状況

#### ③阪神7市特別職退職手当 ※詳細は、別紙資料27ページ参照

(単位：円)

	計算方法	支給率			支給額		
		市長	副市長	教育長	市長	副市長	教育長
芦屋市	給料月額×在職月数×支給率	43/100	26/100	18/100	21,899,040	11,044,800	4,743,360
尼崎市	給料月額×在職月数×支給率	40/100	27/100	21/100	22,598,400	12,208,320	6,085,800
西宮市	給料月額×在職月数×支給率	43/100	28/100	22/100	24,891,840	13,090,560	6,549,840
伊丹市	給料月額×在職月数×支給率	40/100	24/100	18/100	19,891,200	9,872,640	4,698,000
宝塚市	給料月額×在職月数×支給率	40/100	24/100	18/100	18,529,920	9,439,488	4,666,248
川西市	給料月額×在職月数×支給率	40/100	24/100	18/100	18,854,400	9,169,920	4,503,600
三田市	給料月額×在職月数×支給率	40/100	24/100	18/100	18,854,400	9,043,200	4,451,760

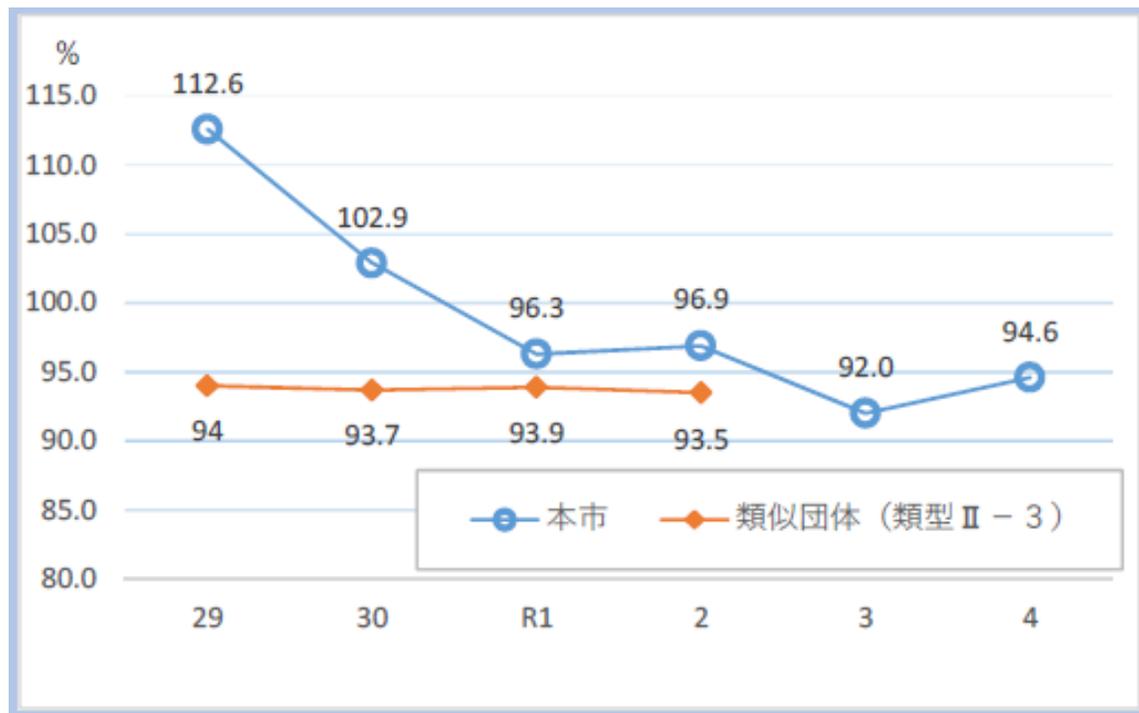
※宝塚市のみカット後の給料月額で支給

#### 【考察】

○阪神間では、市長・副市長・教育長いずれも3位の水準の支給額

# 4 芦屋市の財政状況

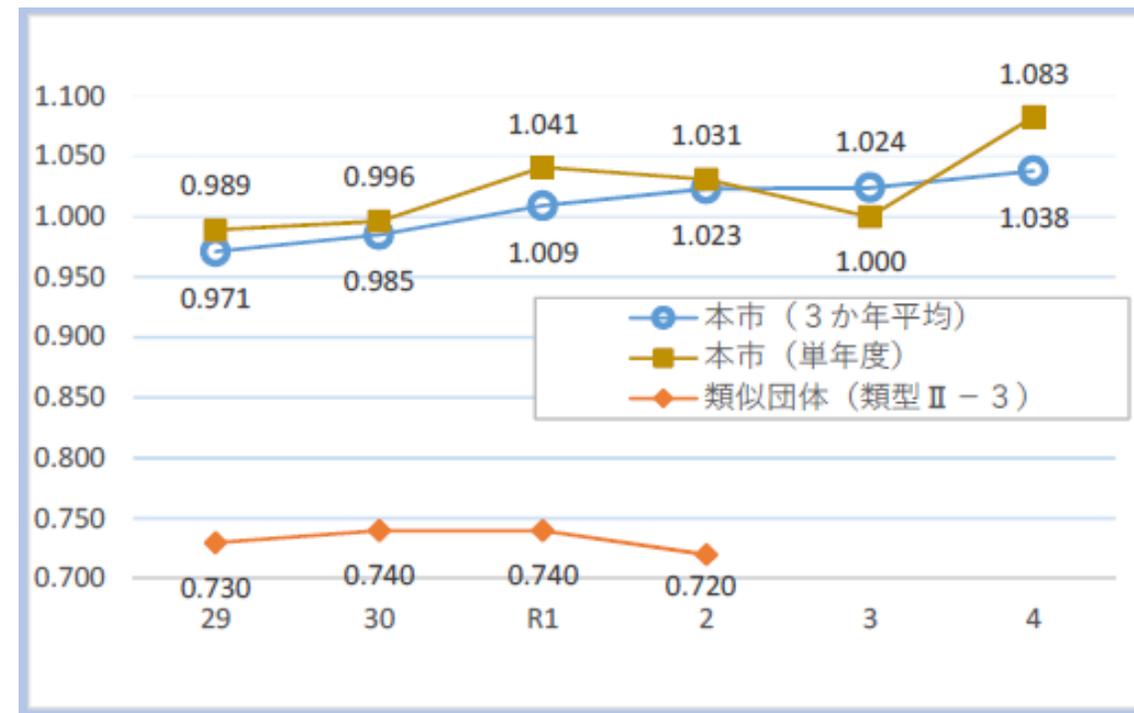
## ①令和4年度経常収支比率



### 「経常収支比率」とは・・・

人件費など経常的に支出する「経常経費充当一般財源」が、  
税金など経常的な収入である「経常一般財源等」に占める  
割合数値で、財政構造の弾力性(ゆとり)を判断する指標  
として用いられます。この数値が100%に近づくと、財政  
的余裕がない状態にあるといえます。

## ②令和4年度財政力指数

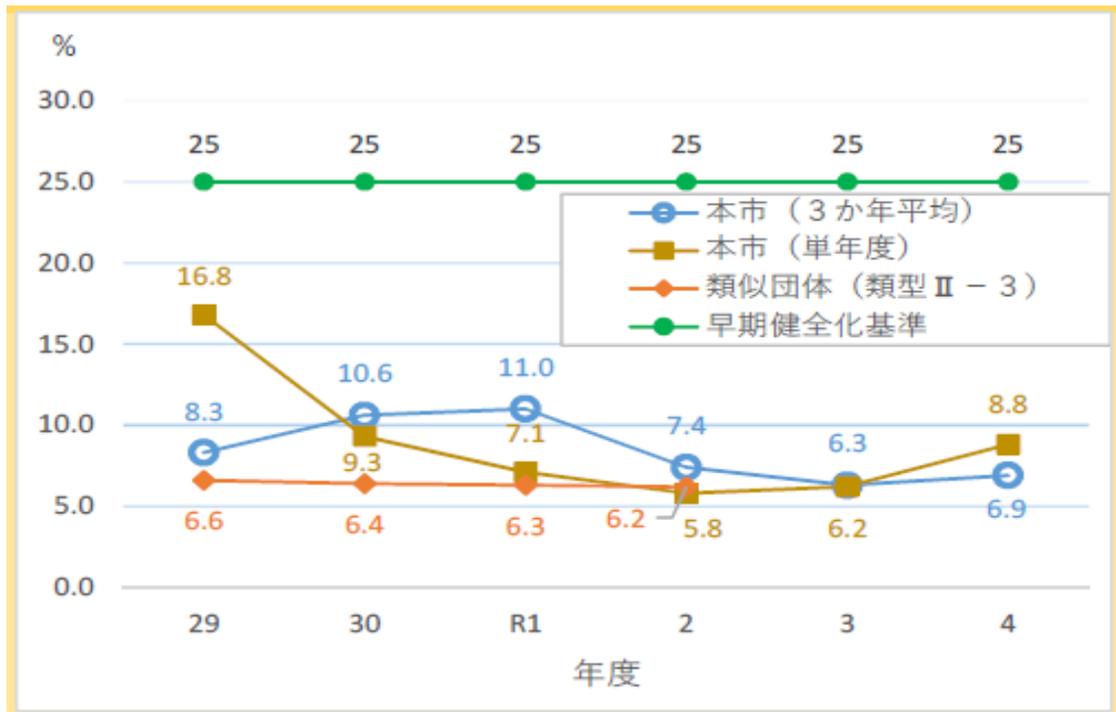


### 「財政力指数」とは・・・

地方公共団体財政の体力を表すもので、指数が高いほど  
財政に余裕があるとみなされます。  
この指数が1を超えると、財政が豊かな団体とされ、地方  
交付税が交付されません。

# 4 芦屋市の財政状況

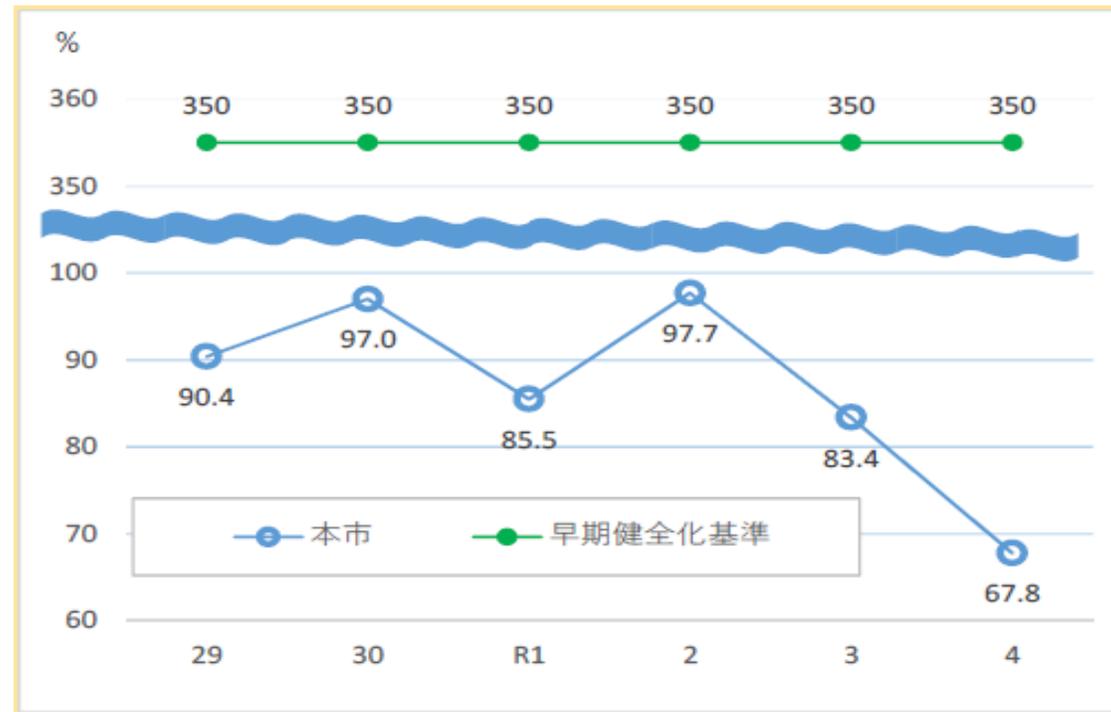
## ③ 令和4年度実質公債費比率



### 「実質公債費比率」とは・・・

借入金の返済額及びこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示す指標です。3か年平均の数値を用い、数値が大きいほど財政運営が硬直的であることを意味します。

## ④ 令和4年度将来負担比率



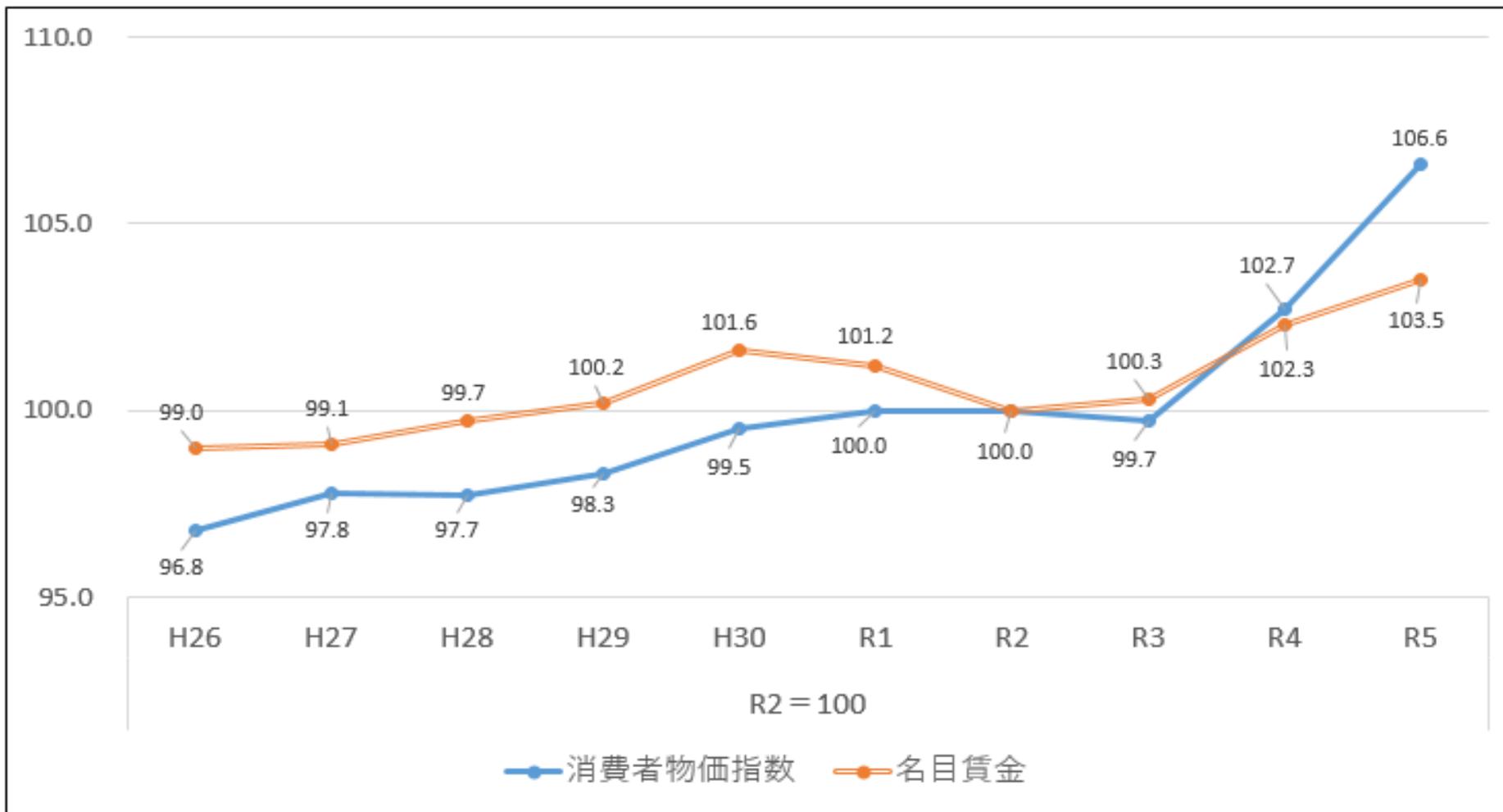
### 「将来負担比率」とは・・・

地方公共団体の一般会計等の借入金(地方債)や将来支払っていく可能性のある負担等の決算年度末における残高の程度を示す指標です。数値が大きいほど将来財政を圧迫する可能性が高いことを意味します。

# 5 経済指標等の推移

## ①消費者物価指数・実質賃金推移

※令和2年を100とした場合の数値

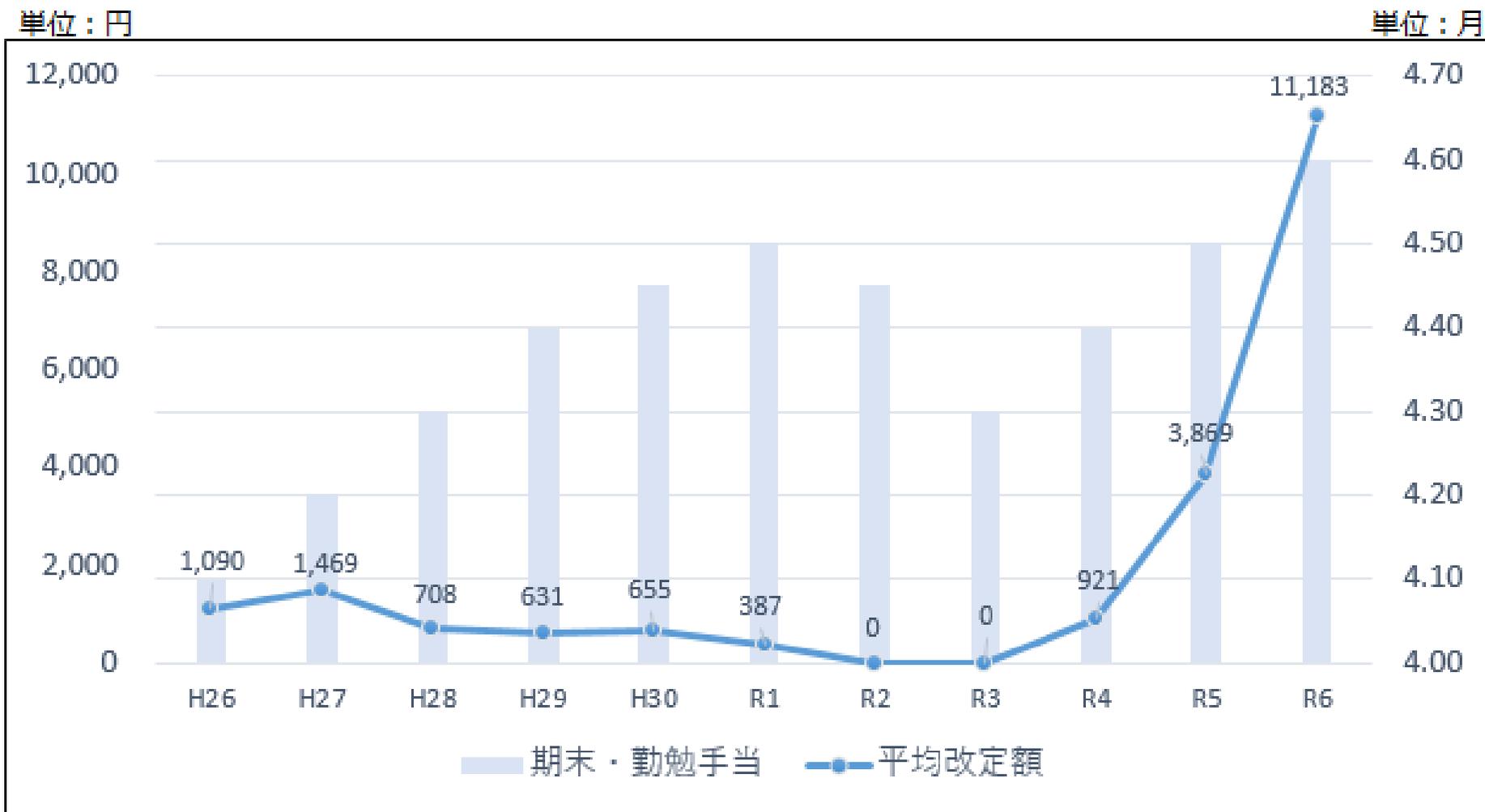


【消費者物価指数】  
平成26年度比  
9.8%上昇

【名目賃金】  
平成26年度比  
4.5%上昇

# 5 経済指標等の推移

## ②人事院勧告における給与改定等推移



【平均改定額】  
平成26年度比  
合計20,913円上昇

【期末・勤勉手当】  
平成26年度比  
0.5月分上昇